

2021年8月10日

臨床研究に関する公開情報

京都市立病院薬剤科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究の計画書・研究方法についての資料や患者さん自身の情報についてお知りになりたい場合、この研究に患者さん自身のカルテ情報を利用されることを拒否される場合など、お問い合わせがありましたら、以下の連絡先へ照会ください。なお、この研究に参加している他の患者さんの個人情報や研究の知的財産等はお答えできない内容もございます。ご了承ください。

1. 研究課題名

オピオイド誘発性便秘（OIC）に対する下剤の使用実態調査

2. 研究責任者

村岡淳二

3. 研究の背景

医療用麻薬などオピオイドを使用している患者さんの約60-90%が便秘を経験するといわれています。このオピオイド誘発性便秘（OIC）は耐性が生じることは少ないため、症状があれば下剤の使用が必須とされています。OICに対しては様々な種類の下剤が処方されていますが、標準的な使用方法は定められていません。

4. 研究の目的

OICに対する下剤の標準的な使用方法を検討するために、当院における下剤の使用実態調査を行います。

5. 研究の対象者

2020年9月から2021年2月の6か月間に、当院で入院中に医療用麻薬を内服した患者さん

利用する情報は、年齢、性別、使用薬剤（医療用麻薬および下剤）、薬剤数と服用開始日、処方した診療科を予定しています。

本研究は観察研究であり、患者さんへ直接的な介入や侵襲、費用負担はありません。

6. 資料の管理

患者さんのデータは研究担当者が責任をもって匿名化しますので、他者にはその

情報が誰のものかわかりません。個人情報の保護には十分に注意を払います。

研究へのデータ提供による利益・不利益は特にありません。また研究への参加・不参加による利益・不利益もありません。

今回、集めた資料は研究発表に使用します。もし患者さん自身、あるいはご家族の情報を本研究に登録されたくない場合は、随時下記連絡先までご連絡ください。しかし、すでに研究成果が公表されていた場合は結果を取りやめることができない場合もあります。

この研究計画にご質問がある場合は、下記までご連絡ください。

7. 研究期間情報

研究機関名：京都市立病院

院長：黒田啓史

8. 問い合わせ先

研究担当者 京都市立病院 薬剤科 主任 三松史野

電話 075-311-5311